

林 葵衣 (はやし あおい)



【略歴】

- 1988 京都府出身  
 2011 京都造形芸術大学 情報デザイン学科 映像メディアコース 卒業  
 2013 京都造形芸術大学 修士課程 修了

撮影：守屋友樹

【プロフィール】

音声をはじめとする身体のふるまいに独自の形を与え提示している。展示会場での公開制作やワークショップを行うなど、幅広く活動を展開。

関西を中心に個展、グループ展にて作品を発表。2020年度第4期常設展「画家の痕跡」高松市美術館、2018年「VOCA展」上野の森美術館に参加。

2015年「第63回芦屋市展」吉原賞受賞。

【主な活動歴】

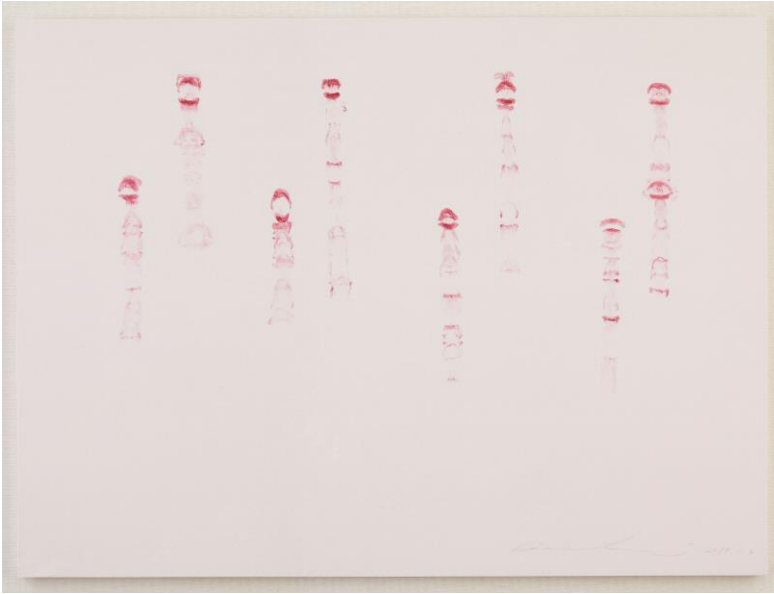
個展

- 2020 「息差しの型取り」+2 | 大阪  
 「一振りの音」+2 | 大阪  
 「遊動躰」Gallery PARC | 京都  
 2019 「対話の時間」黄金 4422b1d | 愛知  
 「詩の復唱」KUNST ARZT | 京都  
 2018 「しつらえ」AWOMB | 京都  
 2017 「声の痕跡」KUNST ARZT | 京都  
 2016 「水の発音」アートスペース虹 | 京都  
 2014 「Public Score」つくるビル | 京都  
 2013 「OverLay」gallery near | 京都  
 2011 「RE」C.A.P. STUDIO Y3 | 兵庫

グループ展

- 2021 「phono/graph」京都岡崎 蔦屋書店  
 「文字模似言葉」ボーダレス・アートミュージアム NO-MA | 滋賀  
 2020年度第4期常設展「画家の痕跡」高松市美術館  
 2020 「見えない世界 | invisible world」+1art | 大阪  
 2019 「京都府新鋭選抜展」京都文化博物館  
 「小さいわたしたち Who awe?」+1art | 大阪  
 2018 「VOCA展」上野の森美術館  
 2017 「アート/メディア - 四次元の読書」国立国際美術館  
 「非在の庭 最終章」アートスペース虹 | 京都

【代表作品】



《いろは歌》 2019

1303×970mm

キャンバス、口紅



Cut-up of Voice 《Koe》 2020

サイズ可変

キャンバス、口紅



Phonation piece 《internal》 2021

160×80×60mm

ポリエチレン樹脂